

2021/09/27 (月)

朝の礼拝

聖書 ヨハネの黙示録 10章8-10節 (新約聖書464頁)

すると、天から聞こえたあの声が、再びわたしに語りかけて、こう言った。「さあ行って、海と地の上に立っている天使の手にある、開かれた巻物を受け取れ。」そこで、天使のところへ行き、「その小さな巻物をください」と言った。すると、天使はわたしに言った。「受け取って、食べてしまえ。それは、あなたの腹には苦いが、口には蜜のように甘い。」わたしは、その小さな巻物を天使の手から受け取って、食べてしまった。それは、口には蜜のように甘かったが、食べると、わたしの腹は苦くなった。

心の栄養

暑さ寒さも彼岸までと言いますが、昨日は肌寒い一日でした。衣替えまでひと月余りありますが、黄色の皆さんが夏服に腕を通すのもあとわずかとなりました。実りの秋を迎え食欲の秋、そして秋の夜長となり読書の秋を迎えます。

中高生の頃の私はそんなに読書家ではなかったと思います。ただ自分の好きな作家、興味のあるジャンルの本はよく読んでいました。それも夢中になって幼い子どものようにわくわく、ドキドキして、まるで自分もそこに一緒にいるようで夢中になりました。

国語の授業では教科書を間違えて読まないように緊張しました。そして何が書いてあるのかを正確に覚えるように読まなければなりません。でも素敵な本に出会って読んでいる時は頭で理解しようと思わなくても、どんどん心に響いてくるものがありました。

今日の聖書で天使は巻物を受け取って「食べてしまえ」と言っていました。まさに夢中に本を読んでいる時は美味しいものを食べている

ような感覚です。神様の言葉もそんな感覚で食べて、気づかないうちに心の栄養になればと思います。

しばらく黙祷しましょう。

わたしたちを慰め、励ますために聖書を記させられた主よ、どうかこれを聴き、これを読み、心を込めて学び、深く味わって魂の養いとさせてください。また、あなたの言葉によって強められ、互いに愛し励まし、共に歩ませて下さい。今日一日もすべてをあなたに委ね、喜びと感謝のうちに過ごさせて下さい。主イエス・キリストによってお祈りいたします。アーメン